

# 2006～2008年度中期経営計画



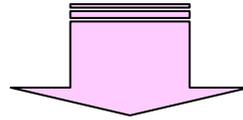
2006年4月  
日正汽船株式会社



# 経営方針

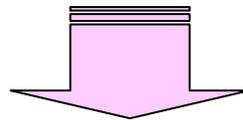
## 日正汽船の4本柱

- 付加価値の高い顧客サービス
- 安全管理・環境保全の徹底
- 長期安定収益体制の構築
- リスクマネジメント



「NISSHOブランド」向上

企業力強化



持続的成長



# 基本方針

## ① 環境変化にとらわれない 長期安定収益体制の構築

- 収益力の強化
  - ・三国間を含むアジア・中国市場への積極的参入
  - ・自営運航・プール運航等への参入による営業の拡大
  - ・海外関係会社への投資継続と安定収益配当体制の確立
  - ・選択と集中による経営資源の最適配分
  - ・売上高目標350億円
  - ・売上高経常利益率7%
- 財務体質の強化と安定配当の継続
  - ・自己資本比率(連結ベース)30%
  - ・総資産経常利益率(ROA)6%
  - ・投融资厳選による連結有利子負債の削減
  - ・配当の継続
  - ・定率償却・償還による早期コスト競争力強化
  - ・定期用船の活用、オフバランス化への対応

## ② 経営管理体制の充実

- 安全運航、環境保全の徹底・強化
  - ・船舶安全委員会の活用
  - ・NISSHO ODYSSEY SHIP MANAGEMENT社による安全運航管理体制の強化
  - ・環境委員会を中心とした全社的な環境保全体制強化
  - ・ISO14001の認証取得
- 社会的評価・企業価値の向上
  - ・コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス体制の強化
  - ・CSR委員会による周知徹底
- リスクマネジメントの強化
  - ・経営リスク・災害リスクの抑制



# 部門別施策

原油船部門	長期契約船6隻体制の商権を基盤とし、グループ内外での原油輸送のシェア拡大に努める
LPG・プロダクト外船部門	【LPG】現行商権維持と船腹拡大の可能性を検討 【プロダクト】成長分野の柱として、船隊増強と就航地域の拡大を図る
ケミカル船部門	グループ内既存商権を拡大し、内外優良荷主との関係強化により船隊増強と就航地域の拡大を図る
貨物船部門	既存COA対応の強化・拡大と新規商権の獲得ならびにプール運航投入を視野に入れた船隊整備
海外投資部門	シンガポールを起点としたアジア地域における、プロダクト船、アスファルト船の船隊増強



## 業績目標

(単位:億円)

(為替)

¥107.59/\$

¥112.16/\$

¥115/\$

¥115/\$

収益目標 (単体)	2004年度 実績	2005年度 推定実績	2008年度 計画	2011年度 目標
売上高	217	255	351	411
経常利益	19	16	28	25
当期純利益	12	9	18	16

財務指標 (連結)	2004年度 実績	2005年度 推定	2008年度 計画	2011年度 目標
有利子負債	358	301	232	216
自己資本比率	22.8%	26.4%	35.5%	44.3%

# 船隊整備計画



隻数 ■ 原油船 ■ LPG・プロダクト船 ■ ケミカル船 ■ 貨物船 ■ 海外投資船

